

平成30年度 百合丘高等学校 年間指導計画

教科・科目	地理歴史・地理A	学年	第2学年	教科書	帝国書院「高校生地理A」 帝国書院「地歴高等地図現代世界とその歴史的背景」
		単位数	2単位	副教材	なし

学習目標 現代世界の地理的な諸課題を地域性や歴史的背景、日常生活との関連を踏まえて考察し、現代世界の地理的認識を養うとともに、地理的な見方や考え方を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

学習方法 ○地図や地理的統計資料等を活用して地理的事象への認識や理解を深めていきます。
○世界の自然環境や諸地域の生活・文化及びその歴史的背景について、地理的視野に立って、多角的に考察します。
○世界の人口・食料・資源・エネルギー・災害など身近な地域の課題について調べ、解決に向けて考察します。
○全体にわたって個人およびグループでの探究学習と発表を取り入れます。

学習評価	評価の観点		科目の評価の観点の趣旨
	a	関心・意欲・態度	現代世界の地理的な諸課題に対する関心と課題意識を高め、それを意欲的に追究し、国際社会に主体的に生きる日本国民としての責任を果たそうとする。
b	思考・判断・表現	現代世界の地理的事象から課題を見出し、それを地域性や歴史的背景、日常生活との関連を踏まえて多面的・多角的に考察し、国際社会の変化を踏まえて公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	
c	資料活用の技能	地図や統計、画像など地域に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などのまとめたりしている。	
d	知識・理解	現代世界の地理的な諸課題についての基本的な事柄や追究の方法を理解し、その知識を身に付けている。	

学期	内容のまとめ	時数	単元(題材)	学習内容	評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
					a	b	c	d		
前期		4	○旅からとらえる現代世界	情報通信・交通、地球儀と地図	○				a 世界を結ぶ通信や交通の発達と地図の知識に関心を持ち、国家間の問題を意欲的に捉えようとする。 b 世界を結ぶ通信や交通の発達と図法の見方を考察し、経緯度と時差の関係を多角的に考察し、その結果を適切に表現している。 c 地図や各国の統計資料から有用な情報を選択し、適切にまとめている。 d 世界を結ぶ通信や交通の発達と地図の知識を身に付け、経緯度や時差及び国家間同市の関係を理解している。	・探究学習への取り組み ・ワークシート、ノートの確認 ・発表内容 ・前期中間試験
				緯度と季節時差	○					
前期		24	○世界の自然環境と文化	地形				○	a 地形や気候に関する知識に関心を持ち、大地の成り立ちや人間生活との関連を意欲的に捉えようとする。 b 世界の自然環境を多角的、多面的に考察し、人間生活との関連を適切に表現している。 c 自然環境の統計資料から有用な情報を選択し、適切かつ的確にまとめている。 d 地形や気候の知識を身に付け、宗教や言語等の文化と人間生活との関連を理解している。	・探究学習への取り組み ・ワークシート、ノートの確認 ・発表内容 ・後期期末試験
				気候					○	
後期	第一部 現代世界の特色と世界の諸地域の課題	20	○世界の諸地域の生活・文化	東アジア 中国・韓国	○	○		○	a それぞれの地域の自然や産業に対する関心を持ち、歴史や文化、日本との関係などを意欲的に捉えようとしている。 b それぞれの地域の自然や産業、社会生活の変化を考察し、変化の過程や現状を適切に表現している。 c 白地図を活用して、それぞれの地域の地勢や人口、産業の様子を表現したり、画像によって生活文化をとらえることができる。 d それぞれの地域の産業に対する知識を身に付け、歴史や文化面における日本との関連性を理解している。	・探究学習への取り組み ・ワークシート、ノートの確認 ・発表内容 ・後期中間試験
				東南アジア 南アジア					○	
後期		10	○地球規模で広がる課題	中央アジア・西アジア・北アフリカ、サハラ以南のアフリカ	○	○		○	a それぞれの地域の自然や産業に対する関心を持ち、歴史や文化、日本との関係などを意欲的に捉えようとしている。 b それぞれの地域の自然や産業、社会生活の変化を考察し、変化の過程や現状を適切に表現している。 c 白地図を活用して、それぞれの地域の地勢や人口、産業の様子を表現したり、画像によって生活文化をとらえることができる。 d それぞれの地域の産業に対する知識を身に付け、歴史や文化面における日本との関連性を理解している。	・探究学習への取り組み ・ワークシート、ノートの確認 ・発表内容 ・学年末試験 ・試験
				ヨーロッパ ロシア					○	
後期	第二部 身近な地域の課題	6	○身近な地域の課題	人口問題、食糧問題、都市・居住問題	○			○	a 人口・食料・資源等の問題に関心を持ち、環境面との関連から追究している。 b 世界の環境問題から様々な問題を考察し、その課題を適切に表現している。 c 地図や資源・食料の統計資料から有用な情報を選択し、適切にまとめている。 d 世界の人口・食料・資源の問題や環境問題を的確に理解し、その対策や取組みの知識を身に付けている。	・探究学習への取り組み ・ワークシート、ノートの確認 ・発表内容 ・学年末試験 ・試験
				資源・エネルギー問題、環境問題					○	
後期		6	○身近な地域の課題	身近にある地図、地域の課題と地域調査	○			○	a 身近にある様々な地図に関心を持ち、それらの課題を意欲的に追究している。 b 地震や風などによる自然災害の特徴やその防災の関を日常生活との関を踏まえて多面的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c 様々な地図やGPSの資料から有用な情報を選択し、適切にまとめている。 d 様々な地図の用途に応じた活用の知や日本の災害と防災への的確な知識を身に付け、その課題を理解している。	・探究学習への取り組み ・ワークシート、ノートの確認 ・発表内容 ・学年末試験 ・試験
				日本の自然環境と防災					○	
合計時数(55分授業)		64								